

金融取引税 (FTTs) に関する市民社会グループの国際電話会合

2014年8月7日

1. FTT およびニューヨークで開催予定の国連気候サミット (報告: Janet Redman, IPS)

国連事務総長は9月23日に数カ国の首脳が参加する気候サミットを開催する。

FTT 関連イベント:

・9月21日のデモ: 活動家たちは、参加者200,000人を見込む今まで最大の規模の気候デモを計画している。その一部のグループとして、FTT (金融取引税) に重点的に取り組んでいる人たちのデモは、地球の友 (FoE)、IPS、VOCAL やその他の団体によって組織されている。彼らは少なくとも800人は集めたいと考えており、ウォール・ストリートを行進のスタート地点に選ぶ予定だ。さらなる情報は、FoEのKaren Orensteinまで: korenstein@foe.org

・9月21-22日の「市民気候サミット」および9月19-21日の「Climate 収束運動に参加している人たち」会議: 「気候の正義 (climate justice)」やその他の問題意識を持つ多くの団体が、ワークショップを企画している。そこでも FTT を議題にする機会がありそうなので、もし皆さんや皆さんの同僚の方々がニューヨークの気候サミットに参加する予定で、これらのワークショップへどのように参加するかを知りたい場合は、こちらまで: Janet@ips-dc.org

サミットで FTT について話す著名なスピーカー、特にフランス政府からのスピーカーを招こうという努力がなされてきたが、さらなる取り組みが期待される。

2. ヨーロッパの論争状況と近日中に行われる行動 (報告: Tom Warren, Robin Hood Tax campaign)

・(FTT からの税収の使途に関する) 配分に関して厳しく追及したり、(デリバティブ取引など) 可能な限り広範な課税ベースを求める最近のヨーロッパ全体のイニシアティブには、市民社会団体による手紙の送付 (7/3)、ツイッター・ストーム (7/2)、議会やローマの政府庁舎前でのスタント・アクション (7/7)、キャンペーンに好意的な欧州議会議員による質問などが含まれている。これらすべては、FTT の件に関するイタリア議長国 (訳者注: 今年7月からEU議長国に) への継続的な圧力の助けとなっている。

・アヴィナシュ・パーソード (Avinash Persaud) *のローマ訪問: イタリアのキャンペーンと FTT に賛成する金融専門家のアヴィナシュ・パーソード、およびイタリア財務省の国際課税局長 (EU-11 に関する主たる交渉人のうちの一人) の間で7月28日にローマで開かれた会合は、非常に成功裡に終わった。かつてはイタリアの政策決定者を技術的議論に巻き込むことは困難だったが、アヴィナシュの専門知識のおかげで、イタリアのキャンペーンは局長と技術的問題に関して腹を割った議論をすることが出来た。

* (訳者注) アヴィナシュ・パーソード: インテリジェンス・キャピタル有限責任会社

(Intelligence Capital Ltd.) の社長。「ロンドン・シティで、為替アナリストとして早くから注目を浴び、弱冠27歳でJPモルガンの為替・市況調査部門をワールド・ワイドで率いる地位に就く。その後、グローバル・カストディ業務最大手のステート・ストリート銀行へ移り、ここでも世界全体のリサーチ部隊を束ねる長を務めた」(JBプレス「ドル本位から森林・水資源本位の通貨へ?」谷口智彦)。

アヴィナシュは、デリバティブに関してより広範な課税ベースは資本逃避につながらないと述べて、局長を安心させた。彼はまた、クレジット・デフォルト・スワップ (CDS) は FTT の第一段階に含めるべきという考えを強調し、局長はこれに興味を示した。したがって、このEUの税の範囲に関する議論のドアはまだ開かれていることは明らかだ。

近日中にあり得るいくつかの良い機会：

・アヴィナシュ・パーソードの論文：彼はデリバティブの問題や資本逃避に関する過小評価の問題について扱う論文を書き上げたところだ。それは間もなくメーリング・リストで配布される予定だ。彼は新聞の特別記事の執筆にも取り組んでいる。発行された際には、より多くの人々がそれを宣伝する助けとなるだろう。彼はワシントンの機関で客員研究員をも務めているので、アメリカの役人へ彼の論文の内容を発表できる会合が計画される可能性があるかもしれない。

…以下、省略

3. アメリカ：デトロイトでのデモ（報告：Ken Zinn, National Nurses United）

全米看護師組合（NNU）は最近、デトロイトの大きなデモの組織化に関わった*。デモの主要な関心は、市の水のコストの高騰と、市の水道局が料金を滞納した貧しい人々への水の供給を遮断したことだった。Kenによると、市の40%以上の人たちは水の供給遮断の不安に直面している。2000人以上のデモ参加者は、水供給遮断の一時停止と金融取引税を求めた。彼は、市のひどい財政難が、失敗したウォール・ストリートの金融政策に関連していると説明した。イベントは、ハリウwoodsの俳優マーク・ラファロ（Mark Ruffalo）**が参加したおかげで、多くの報道がなされた。

このイベントは、FTTをそれぞれの地方の具体的な闘争と結びつけたいと思っている、他の世界中の人たちにとってモデルとなり得るものだった。

*（訳者注）デトロイトの大きなデモ：<http://www.robinhoodtax.org/news/breaking-news/detroit-water-shutoffs-prompt-mass-protest-more-calls-moratorium>

**（訳者注）マーク・ラファロ：<http://urx.nu/bbn0>

4. 他のいくつかのアップデート

前略

最近のBen & Jerry's（アメリカのアイスクリーム会社）*の取締役会議長による[FTTに関する特別記事](#)は、いくつかの新たな論点を指摘している。

- 賃金引き上げと労働条件の改善は重要だが、もしまた金融危機が起これば、人々はまたひどい目に合うだろう。
- 中小企業は信用へのアクセスがより困難になりつつある。なぜなら、投資家にとって投資するよりもウォール・ストリートでギャンブルする方がはるかに儲かるからである。

*（訳者注）Ben & Jerry'sの日本語WEBサイト：<http://www.benjerry.jp/>

次回会合：2014年9月4日

（翻訳 K.Tsuda）